

颯田琴次 さつだ ことしげ 音聲學者、醫學博士。明治十九年七月、二十四日東京府
 下豊多摩生れ。昭和五十年十月、二百歳（一八六一―一九七五）。號百屋。第一
 高等學校卒業（經）、明治四十五年東京帝國大學醫科大學藥學科卒業。在學
 中東京音楽學校入學試験に合格と認められず、醫學科に再入學して大
 正九年卒。昭和十八年同大教授、二十七年東京藝術大學教授。日本音
 響學會副會長、日本耳鼻咽喉科學會理事、日本青少年文化センター
 會長等々と務めた。

遺著『かたい声、やわらかい声』（昭和五十一年九月）千冊日本放送
 出版協会（刊）。

